

ごみは資源！ 資源の正しい分別にご協力ください



使用済み乾電池は「有害ごみ」に指定されているんだね。ごみとして出す場合は、「不燃ごみ」と分けて、別の透明な袋に入れて出さなければいけないんだ。

チェックポイント1

乾電池は燃やせないごみの収集日に透明の袋に「乾電池」と書いて出してください！

乾電池は、私たちの日常生活に欠かすことのできない電気製品のひとつです。使用済みの電池をごみとして出す場合は、不燃ごみの収集日に、不燃ごみとは別の透明な袋に「乾電池」と書いて出してください。



チェックポイント2

スプレー缶やカセットボンベの出し方にご注意ください！

中身の残ったスプレー缶やカセットボンベ等の「簡易ボンベ」が原因と思われる清掃車の火災事故が頻発しています。スプレー缶やボンベをごみとして出す場合には、次の点を必ず守ってください。

- ▼中身は必ず使い切ってください
- ▼屋外で空のボンベに穴を開けてください
- ▼スプレー缶やカセットボンベは燃えないごみの収集日に出してください



スプレー缶やカセットボンベに中身が残っていると、ごみを収集・運搬する際、爆発・引火する危険性がある怖いなあ……。私も気を付けなきゃ！



パンフレットを配布します

ごみ対策課発行のパンフレット「生活ごみと資源物の出し方(17年4月版)」を、広報4月1日号に折り込んで配布する予定です。ごみを出す際の参考として、ご利用ください。



チェックポイント3

もう一度ご確認ください
生活ごみを出す際のポイントはこちら！

種別 (例えばこういうもの)

家庭ごみとして出す際に注意すること



燃やせるごみ
生ごみ、リサイクルできない紙類など

→ 炭カル混入またはポリエチレン製の袋に入れて、収集日の朝9時までにしてください



燃やせないごみ
プラスチック、ゴム、ビニール、鉄類など

→ 透明または半透明(黒色は使用できません)の袋に「不燃」と書いて、収集日の朝9時までにしてください



有害ごみ
蛍光灯、水銀体温計

→ 専用の有害ごみボックスに出してください



粗大ごみ(有料)
家具類、自転車など

→ 必ず事前に、ごみ対策課に電話で申し込んでください



資源物
ビン、缶、ペットボトル、白色トレイ、リサイクルできる紙類など

- ▼ビン・缶・ペットボトル… 軽く水洗いし、キャップを取って専用容器へ
- ▼白色トレイ… 水で洗って乾かしてから専用容器へ
- ▼リサイクルできる紙類(新聞・雑紙・ダンボール)… 種類別にひもで縛って、収集日の朝9時までにしてください。牛乳パックなどの紙パック類は洗って広げて乾かして、スーパーマーケットや上の原・ひばりが丘・滝山の各出張所などに設置している専用容器へ



古布

→ 燃やせるごみの収集日に、袋に入れて「ボロ」「布」などと表示して出してください

市民が作る市民のページ 3月からリニューアル！

市ホームページの中にある「市民参加のページ」は、公募による市民の皆さんがそれぞれアイデアを出し合い、市民に役立ち、喜んでいただける市民ならではの情報を発信しようと企画しているものです。

17年3月から、第2期ホームページ編集委員4名による企画を紹介していきます。内容は、さまざまな分野で活動されている人や物・自然を紹介する「ぐる〜とくるめ」、生活の裏技・簡単レシピなど紹介する「くるめの知恵袋」、草の根レベルの異文化交流を紹介する「Hello! ぐるーばる くるめ」。これらは随時更新していきますので、ぜひご覧いただき、皆さんの感想などをお寄せください。

詳しくは広報課広報担当☎70-7708へ。



トップページ画面のイメージ